

藤原総合文化会館に関する意向調査 結果

1 市では財政的な問題から、耐震性・利用率の低い藤原文化会館を廃止する方向で検討を進めていますが、この点についてご意見をお聞かせください。

- ・廃止することは反対しないが、市民が利用できる公共性のある部分を取り入れてもらいたい。
- ・廃止は止むを得ない。
- ・使用率が低ければ廃止する方向でよいと考えるが、緊急の避難場所を確保していかななくてはならないと思う。
- ・新たな施設等が生涯学習機能を含まない施設である場合は建設に反対。
- ・新施設が生涯学習の精神及び機能を含まない立替え又は廃止であれば反対。
- ・生涯学習をより推進するためにも廃止することは反対である。
- ・市の財政を考えると廃止はしかたない。
- ・廃止することはしかたがないが、文化会館を利用しているイベント等についての雨天時の配慮願う。
- ・廃止することはやむを得ない。
- ・単に文化会館を廃止するのは反対。新たな文化会館機能を持つ総合施設を望む。
- ・解体はやむを得ないが、廃止に関しては、利用率の低さだけで廃止を決めてよいのか疑問。

意向調査結果の概要

廃止は止むを得ないという意見が多いが、跡地に公共施設や生涯学習機能を持つ施設を望む意見、また、雨天時の対応への配慮等の意見がある。さらに緊急避難場所の確保が必要という意見もある。

2 市では、駅前に観光情報センター機能は必要であると考えていますが、藤原総合文化会館を廃止する場合、併設されている観光情報センターのあり方についてご意見をお聞かせください。

- ・今後とも継続して運営していく必要がある。
- ・観光情報センターは、場所的にも動かすことは出来ない。他の場所への移設はマイナス。
- ・ランニングコストを考えると無駄な気がする。例えば駅構内、又は駅に併設した情報を与えるだけの無人化ブース程度の施設を置くだけでもいいのではないか。
- ・観光交流の拠点として必要不可欠な施設であり、現在地に残して頂きたい。
- ・必要不可欠な施設であり、現在地に残していただきたい。
- ・必要不可欠な施設であり、現在地に残していただきたい。
- ・観光地としてなくてはならないもの。駅前にあった方がよいと思う。四季の様子とかまつりとかを映像で流してはどうか。
- ・観光情報センターの存在は不可欠で、さらなるテコ入れが必要。新しいものを作った場合、広報性の増強、対言語対応等、敷居の低い利用しやすい施設として組み込まれることを望みます。
- ・何らかの方法で残さなければならないと思う。
- ・必要だが、今ほどのスペースが必要か。新施設の中の一部に新たに設けることがよい。
- ・駅前に観光情報センター機能は必須。

意向調査結果の概要

観光情報センター機能は必要との意見が大半を占め、場所としては現在地、もしくは駅前にという意見が多い。また、機能の拡充が必要という意見がある一方、規模の縮小や、無人化して駅構内にという意見もある。

3 藤原総合文化会館を廃止する場合、跡地の利活用についてご意見をお聞かせください。(隣接する図書館や公衆トイレについてもご意見があればお聞かせください。)

【跡地の利活用について】

・店舗、商業施設ではなく、例えば小ホール程度の音楽堂を造り、街の活性化を向上させる。

「赤ちゃんの駅」は同様に併設して、利便性を維持する。

文化的遺産を1か所に集め資料館的な施設を造り、温泉施設に加えることで地域の発展につながるのではないか。公民連携による場合の意見集約【望ましい施設】

1. 公共性のある施設(多目的ホール、観光情報センター、図書館、授乳室(赤ちゃんの駅)、2. 文化的施設(音楽堂(有料)、歴史資料館)、3. 商業施設(地元名産店、道の駅、アンテナショップ) 4. 宿泊施設(ビジネスホテル)、【望まない施設】

1. 商業施設(飲食・物販店舗、お土産関係)、2. 娯楽施設(ギャンブル施設、風俗関係) 3. 宿泊施設(ホテル)

・レストラン・観光情報センター・授乳室・多目的トイレ等、ひと息付ける場所が必要と考える。

・誰のため何のために行うのかしっかりとした目的で活用していただきたい。最終的には今の子供たちが大人になったときに負担にならないものにしていただきたい。これだというものがなければ暫くは更地でもいいのではないか。

・市民の生涯学習推進に活用できる機能を備えたホール(300人~500人程度)を計画して頂きたい。ビジネスホテルは反対する意見が多い。商業施設については、駅前に飲食店や休憩場所、天候を気にせず人が自由に入出りできる施設があると、地域が活性化するので賛成する等の意見もある。

・生涯学習機能を備えたホール(300人~500人程度)は是非計画してほしい。ビジネスホテルは、反対する意見が多い。商業施設については、駅前には飲食店や待ち合わせの場所、天候に左右されず人が自由に入出りできる施設があると、地域活性化に繋がるなど、賛成の立場を考える意見がある。昼間及び夜間に対応できる「食」をテーマにした商業施設の計画をしてほしい。

・2階部を300人~500人が収容できるコンサートホールに、1階部を商業施設として飲食施設を整備してはどうか。会議室や料理実習室は、耐震工事を施工しており、改修をして残していただきたい。

・1階に観光情報センター、2階に中ホール、3階に図書館。エレベーターつき、駐車場つきがよい。

・温泉神社の分院と「栃木のいいもの横丁」を提案。鳥居、祠、賽銭箱を設置、参道中心に小川を流し、その両側に観光情報センター、日帰り温泉施設、県内酒蔵のS A K Eの味処をふくむ長屋のテナントを建設。テナントは、栃木県の物産、伝統工芸品のアンテナショップ、アミューズメント・飲食物産施設を入れる。設備投資は、クラウドファンディング、市からの補助。運転資金は、テナント利益で賄う。

・民業を圧迫する様な施設(簡易ホテル等)を作らせない様にしてほしい。図書館は残してほしい。(藤原地区の文化度が上がるような施設として例えば美術館等) 地区内のホテル等にある立派な美術品を1つにまとめてみてはどうか。

・民間の協力を得て総合施設を造るのは仕方がないことと思います。300人~400人収容の鬼怒川の駅前小ホールホール。1階に商業施設を作る。駅前のえき(道の駅のようなもの)、常設の利き酒コーナーや地ビール工場など。会館の後ろまで通り抜ける横丁を作り、商業施設や横丁は地元の経営者優先。日光市の街並みを再現して、その中を走る鉄道ジオラマ。3世代遊びの空間、フリースペース(囲碁 将棋 簡単なスポーツジム)。マンションやビジネスホテルは、反対は勿論ありますが、魅力的な顔ができれば旅館やホテルその他の商業施設にも相乗効果が働

き、街の活性化につながる。

・跡地に関しては、統合する文化会館の候補地の一つと考える。アクセス的にはとても良いが、駐車場に関しては別途検討が必要である。

【図書館について】

- ・図書館は、新たな施設を造る場合でも併設して残しておくべきである。
- ・利用率が低ければ同時に廃止にするのが望ましい。
- ・現在の図書館は、是非現在地に残して頂きたい。
- ・図書館は、生涯学習の観点から現在地に残していただきたい。
- ・図書館は生涯学習の観点から現在地に残していただきたい。
- ・図書館も中に入れてはどうか。
- ・図書館のスロープは撤去し、2階までのエレベーターを設置。空いた1階スペースは絵画、書道、写真展等に展示や、小さな集会ができるホールを作る。
- ・図書館は、縮小しても残してほしい。
- ・図書館に関しては、利用率や利用年齢層の検証も必要だが、この位置でなくてもよいと思う。

【公衆トイレについて】

- ・公衆トイレについては、現状維持で残すべきである。
- ・利用率が低ければ同時に廃止にするのが望ましい。
- ・現公衆トイレは現在地に残して頂きたい。
- ・公衆トイレは、現在地に残していただきたい。
- ・公衆トイレは、現在地に残していただきたい。
- ・トイレは残してはどうか。
- ・トイレに関しては、現在の物を利用し、中からも外から利用できるよう設計。
- ・公衆トイレは、観光客が多数訪れる駅前この位置に必要である。

意向調査結果の概要

【跡地の利活用について】

●望ましい施設として意見があったもの

多目的ホール、観光情報センター、図書館、授乳室（赤ちゃんの駅）、音楽堂（有料）、歴史資料館、地元名産店、道の駅、アンテナショップ、ビジネスホテル、レストラン（飲食店）、多目的トイレ、生涯学習機能を備えたホール（300人～500人程度）、休憩場所、待ち合わせ場所、天候に左右されず人が自由に出入りできる施設、「食」をテーマにした商業施設、温泉神社の分院、栃木のいいもの横丁（日帰り温泉施設、県内酒蔵のテナント、栃木県の物産、伝統工芸品のアンテナショップ、アミューズメント・飲食物産施設）、美術館、駅前のえき（道の駅のようなもの）、常設の利き酒コーナー、地ビール工場、日光市の街並みを再現した鉄道ジオラマ、3世代遊びの空間、フリースペース（囲碁・将棋・単なスポーツジム）

●望まない施設として意見があったもの

飲食・物販店舗、お土産関係、ギャンブル施設、風俗関係、ホテル、ビジネスホテル、簡易ホテル

●その他の意見

統合する文化会館の候補地、駐車場に関しては別途検討が必要といった意見や誰のため何のために行うのかしっかりとした目的で最終的には子どもたちの世代に負担に残さないものにしていただきたい。これだというものがなければ暫くは更地でもいいのではないかという意見がある。

【図書館について】

機能は必要という意見が大半である。現在地に残してほしい、新施設の中に入れてはどうか、展示等のできるホール機能の追加という意見がある一方、この場所ではなくてもいい、利用率が低いのであれば廃止という意見もある。

【公衆トイレについて】

現在地に残すという意見が大半を占めている。利便性の向上が必要という意見がある一方で利用率が低いのであれば廃止という意見もある。

4 上記のほか、藤原総合文化会館についてご意見があれば聞かせください。

・代替のホテル等でイベントを実施する場合、占有期間、占有時間が長い場合無理があるのでは。公民連携の場合、市では補助金が出るのか。また、毎年補助金を出す仕組みになるのか。行政側がイニシアチブをとり対応できる体制になるのか。土地は市で所有する。文化会館を廃止する場合、公民連携による事業展開でも、行政機能を持つ部分を残す。

・お客さんの地震・災害の際の緊急避難場所にもなる建物（スペース）が必要ではないか。
・行政で建設し、テナントにすることは望ましくない。ビジネスホテルや飲食店は反対の声が多いのでは。駐車場では利用率が悪そうで、情報センターでは収益が見込めない。駅前全体が道の駅やお土産センター、市場みたいな複合施設になるなら別だが、土地面積を考えるとそれほど大きな施設が建てられると思えない。地元で商売をしている方に売却してしまったほうがよいのではとも思う。現在の場所に何か建設するのであれば民間で建ててもらった方が後々のことを考えるとリスクが少ない気がする。

・生涯学習機能を備えた300～500人規模のホール等を公共の施設として整備して頂きたい。ビジネスホテルはやめて、幅広い視野に立って考えるべき。1例として、スタジオジブリやゲーム機器メーカーのピカチュウ等、国内・外で人気のあるキャラクター会社を招聘してミュージアムを造るなど、集客及び賑わいを創出する施設整備を提案する。生涯学習機能を備えた施設と、飲食機能を備えた商業施設との、複合型施設整備計画の検討を提案する。

・3つの文化会館機能を1～2つ程度の設置にとあるが、合併時の5市町村に生涯学習施設があるべき。次世代に将来の日光市を託すためにも再検討をしていただきたい。生涯学習に係るホールについては公設公営を希望。鬼怒川温泉の旅館・ホテルは、風俗営業許可証を受けており、学校及び教育関係、未成年者を対象とした代替受け入れは難しい。鬼怒川・川治温泉旅館協同組合事務所現在、建て替え及び移転は考えていない。公民連携での公共施設の整備運営になる場合、商業施設部分の資本・運営面で希望があれば、駅前商店街等の地元住民、法人が参加できるような枠組みを検討してほしい。

・ビジネスホテルについては、当エリアの宿泊施設に直接影響を及ぼすため反対である。3つの文化会館機能を市域で1つに集約統合するとあるが、合併時の5市町村に生涯学習施設があるべきであり、次世代に将来の日光市を託すためにも再検討をしていただきたい。

・演芸の広場ができるような100席くらいの舞台付ホールがあるとよい。行政センターの2階ではどうしてもせますぎる。文化のつどいの作品展示はできるのではないか。

・駅前広場の雨天対策を検討、野外ステージに屋根をかける。テナントは駅前商店を優先的に入居させる。開設後も駅前の意向を反映するために、クラウドファンディング等、駅前の商店からの出資を受け入れる。観光バス駐車場を近隣駐車場に要望する。藤原支所の駐車スペースを有料化して開放するべき。

・皆さん懸命に考えていますから、様々な意見について何の説明もなく一蹴されることにだけではないようお願いしたい。駅前小ホールは、コンサートや芝居のほか、町民のためにブラスバンド、コーラス、カラオケ、ダンス等々の練習や出演の場として、子どもも大人も利用してもらえ、プロやセミプロの練習場としても誘致し利用可能。駅前の広場でのイベントは雨の時には小ホールで出来るようになれば中止はなくなる。どのような季節、天候でも親子で遊ぶことができる「キドキド」をはじめとした施設が全国に広まっている。総合施設を遊び＝学び＝環境＝生きるにつなげて一体化した施設を作り上げていくことは地元住民、子供達、観光客にも受け入れられ喜ばれる。イベント時に行政センターの駐車場を開放してほしい。駐車場でイベントもできる。

意向調査結果の概要

・公設公営や市主導による公民連携という意見や土地は市で所有すべきという意見がある一方、民間への土地の売却、民間による整備という意見もある。

・また、優先入居や出資、事業に参加する枠組みなど駅前商店への配慮、イベント等の実施にホテル等を代替にするのは難しい、行政センターの駐車場の開放してほしいといった意見がある。

【その他整備する施設に関する意見】

- ・スタジオジブリ等のミュージアム
- ・合併時の5市町村に生涯学習施設があるべき。
- ・鬼怒川・川治温泉旅館協同組合事務所は現在のまま
- ・100席くらいの舞台付ホール
- ・近隣に観光バス駐車場
- ・親子で遊ぶことができる全天候型の施設